

「非受益の申出書」の記入方法

- ・ 資格者（この「非受益の申出書」を記入する人）とは、該当する土地（旧農地）を転用する直前に土地改良区に所属されていた当時の土地改良区の組合員を指します。
- ・ この「非受益の申出書」は、資格者本人が黒色ボールペンなどで記入してください。
- ・ 資格者の氏名は、右下の整理番号に併記しています。
- ・ ご記入していただきたい部分は、下の記載例に示す**赤文字**の部分です。
- ・ ご記入お済になりましたら、同封の返信用封筒に入れ、最寄りの郵便ポストにご投函ください。切手は不要ですので、そのままご投函ください。

▽「非受益の申出書」記載例

(〇〇土地改良区経由) 矢作川総合第二期農地防災事業所長 殿		令和 8 年 8 月 〇 日					
基本的には、資格者ご本人が氏名を記入してください。 ※資格者の氏名は右下の整理番号に併記しています ※万が一、農地転用当時の資格者が何らかの理由で記載できない場合は、その理由を余白に簡潔に記載のうえ、農地転用の事情をご存じのご家族などが、記名いただけますと幸いです。 (その際、氏名は、記名いただく方のお名前としてください。 また、併せて資格者とのご関係も記載をお願いします。) (例)「矢総 友子(妻) 本人の記入が困難なため代筆」 「矢総 太郎(長男) 相続」 など		記入した年月日を記入してください。					
資格者のご住所が既に印字されています。 (転用する直前の情報により記載されています) 変更がある場合は、二重線で取り消した上で、現在の住所を記載してください。		住所： 〇〇市〇〇町〇〇XX-XX					
		氏 名： 矢総 一郎					
国営土地改良事業「矢作川総合第二期地区」に係る非受益の申出							
農地転用等により国営土地改良事業「矢作川総合第二期地区」の事業計画に係る土地改良事業による利益を受けないこととなったので、下記のとおり土地改良法第88条第1項第1号に規定する申出を行います。							
記							
土地の所在	地目	用途	面積 (㎡)	転用等 面積 (㎡)	転用等の目的	転用等の 年月日	備考
〇〇市〇〇町〇〇番地	田	田	50	20	住宅建設のため	令和2年 4月30日	
〇〇市〇〇町〇〇番地	田	田	75	10	駐車場建設のため	令和3年 6月10日	
該当の土地の所在等が既に印字されています。 (転用される前の時点の情報により記載されています。)				転用等の目的、年月日を記入してください。			
該当の土地の部分的な農地転用の場合、当該土地の転用前の全面積のうち、転用した部分のみの面積が印字されています。							
土地改良区への転用届により、転用等の目的や年月日が判明している場合は、既に印字されている場合があります。							
事務処理に使用する整理番号を印字しております。				No.XXXX 〇〇〇〇			
				農地転用当時の資格者の氏名を印字しております。 (氏名欄に記入していただく氏名と基本的に同じです)			